



## 防災教育「出前講座」

-2017.11.1・11.8・11.16-

八戸市立江南小学校

洪水って何?  
どうして発生するの?

自然災害から命を守るために、幼少期からの防災教育が重要であることから、国土交通省と文部科学省は連携し防災教育の充実・強化に取り組んでおり、災害対応の実務を担う当事務所が青森地方気象台と共に、学校教育現場における防災教育の支援を目的に「出前講座」を行いました。

今回の出前講座は馬淵川沿川にある八戸市立江南小学校3・4学年の児童22名を対象に11月1日、8日、16日の3回に

分けて行い、8日に行われた講座では、当事務所調査第一課田村課長より『わたしたちの馬淵川～洪水から暮らしを守るために～』と題したテーマのもと、「馬淵川における洪水の被害」や「洪水とは何か? どうして発生するのか?」等について説明を行いました。

受講された児童の皆さんが少しでも馬淵川や洪水について興味を持って頂けたのなら幸いです。

受講してみて

声

「馬淵川は学校の近くにあるし、洪水のときは、いつ溢れるかわからないので、気をつけたいと思う」

声

「山へ行ったとき、川の水かさが少なくなるのは、『鉄砲水』が発生する前触れであることを初めて知ってビックリした」

声

「馬淵川のこれまでの色々な洪水による被害の話を聞いてよかったです」